

## エチレンセンター11社の収益状況について (平成25会計年度)

平成26年7月16日  
製造産業局化学課

平成25年度のエチレンセンター11社の石油化学部門の売上高は、経済政策及び金融政策を受けた円高の是正による輸出増加や内需の回復、原燃料価格の上昇を受け販売価格を是正したこと等により、5兆3,052億円と前年同期に比べ21.0%の増加となった。

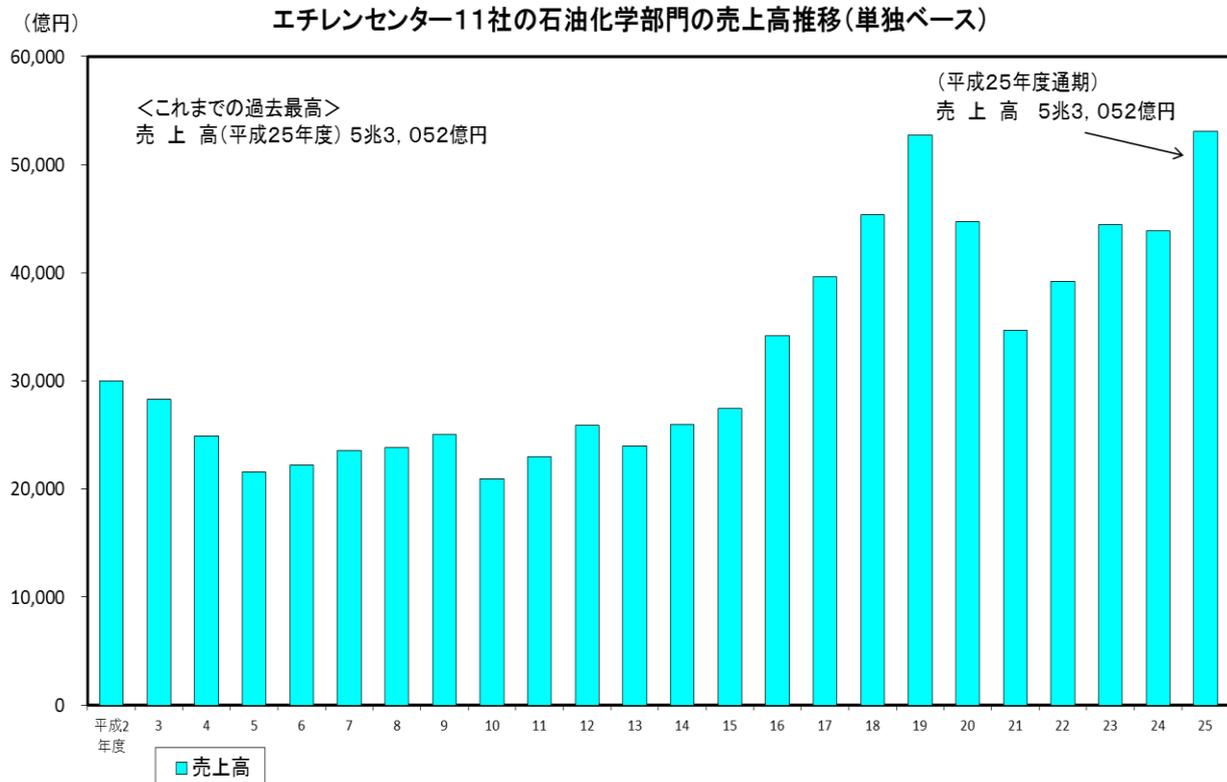
また、経常利益については、円高の是正による為替差益の発生、市況の上昇等により、1,548億円と、前年同期に比べ約2.3倍の大幅な増加となった。

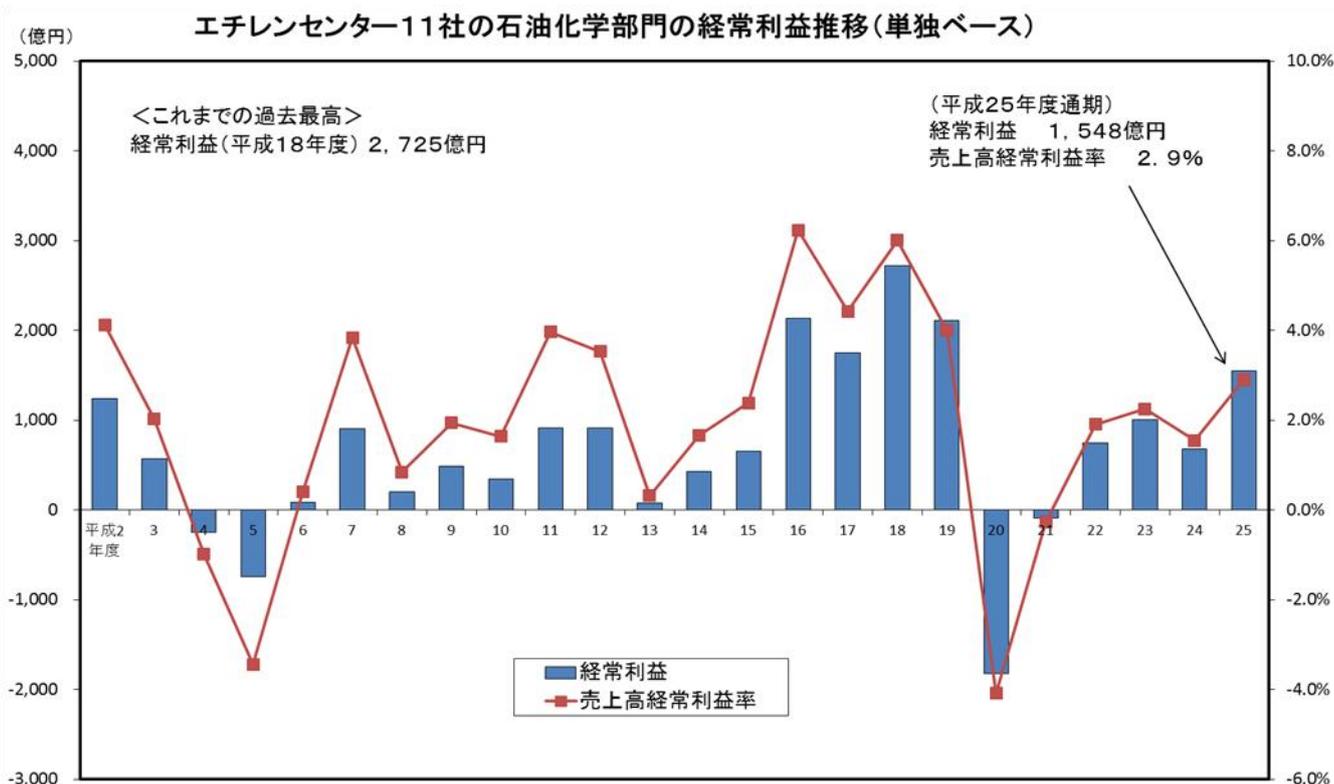
この結果、売上高経常利益率は2.9%と前年同期に比べ1.4ポイントの増加となった。

(売上高)                      5兆3,052億円 (対前年同期比 21.0%増)

(経常利益)                      1,548億円 (対前年同期比 127.8%増)

(売上高経常利益率)                      2.9% (対前年同期比 1.4ポイント増)





**エチレンセンター11社の収益推移(単独ベース)**

(単位:億円)

年度		平成21	22	23	24	25
石油化学部門	売上高 [億円]	34,694	39,220	44,453	43,854	53,052
	(前年同期比:%)	(-22.4)	(+13.0)	(+13.3)	(-1.3)	(21.0)
	営業利益 [億円]	3	689	705	460	1,443
	(前年同期比:%)	-	-	(+2.3)	(-34.8)	(214.0)
石油化学部門	経常利益 [億円]	-94	749	1,002	679	1,548
	(前年同期比:%)	-	-	(+33.8)	(-32.2)	(127.8)
	売上高経常利益率(%)	-0.3	1.9	2.3	1.5	2.9
	売上高 [億円]	48,624	55,371	60,286	58,996	68,985
(前年同期比:%)	(-18.9)	(+13.9)	(+8.9)	(-2.1)	(16.9)	
全社	営業利益 [億円]	-298	1,171	1,212	820	1,759
	(前年同期比:%)	-	-	(+3.5)	(-32.3)	(114.5)
	経常利益 [億円]	-27	1,350	1,529	1,555	2,775
	(前年同期比:%)	-	-	(+13.3)	(+1.7)	(78.5)
売上高経常利益率(%)	-0.1	2.4	2.5	2.6	4.0	

(平成25年度集計対象)

旭化成ケミカルズ(株)、出光興産(株) <石油化学部門>、大阪石油化学(株)、昭和電工(株)、  
 JX日鉱日石エネルギー(株) <石油化学部門>、住友化学(株)、東ソー(株)、東燃化学(同)、  
 丸善石油化学(株)、三井化学(株)、三菱化学(株) ※ < > は各企業の集計対象とした部門

【参考】

エチレンセンター11社の石油化学部門の収益推移(連結ベース)

(単位:億円)

年度		平成21	22	23	24	25
石油化学部門	売上高 [億円]	52,056	59,795	66,001	64,313	76,788
	(前年同期比:%)	(-21.6)	(+14.9)	(+10.4)	(-2.6)	(+19.4)
	営業利益 [億円]	338	1,768	1,994	839	2,112
	(前年同期比:%)	-	(+423.1)	(+12.8)	(-57.9)	(+151.7)
	売上高営業利益率(%)	0.6	3.0	3.0	1.3	2.8

注)連結対象会社の変更等があるので、前年度と単純な比較はできない。

(平成25年度集計対象)

旭化成(株) <ケミカル部門>、出光興産(株) <石油化学製品部門>、昭和電工(株) <石油化学部門>、JX日鉱日石エネルギー(株) <石油化学部門>、住友化学(株) <基礎化学部門、石油化学部門>、東ソー(株) <石油化学部門>、東燃ゼネラル石油(株) <石油化学事業部門>、丸善石油化学(株)、三井化学(株) <石化部門、基礎化学品部門、機能樹脂部門>、三菱ケミカルホールディングス(株) <ケミカル部門、ポリマーズ部門>

※<>は各企業の集計対象とした部門